



インスピレーションになるろ

30th Anniversary Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554 E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org>

会長 半場慎一

幹事 引地正修

創立 : 1988年9月21日

「人生は長い、長い様で短い」

ゆーとぴあ ホープ 城後 光義 氏

ホープ師匠

本名:城後 光義(じょうご みつよし)

1949年10月24日生まれ、福岡県出身

身長167cm S25cm 血液型B型さそり座

趣味 パチンコ・酒・サウナ 特技 ゴムパッチン

ギター流しの息子で、短期間の銀行員生活の後、吉本新喜劇(白木みのるの付き人)を経て上京。

ストリップ劇場の新宿モダンアートにて丸久須男との漫才コンビ『富士ホープ・ピース』で初舞台。

大空一門入りし改メ『大空ホープ・ピース』、大阪に渡り松竹芸能所属で新世界新花月等に出演。

解散後東京に戻って酒井くにおらと女装コントをしていた時、西賀八の紹介で熊田にげろう(後のレオナルド熊)の弟子になり、福岡ケンジの名で師匠と『コント三冠王』を組み3年間活動。

その後、ゆーとぴあとして活動一世を風靡する。

活動時期は、1978～1989年、1996～2008年、2018年～

最新情報

・SBSドラマ「怒Sナイトの乱」2/1～OA レギュラー

・映画「ロマンスドール」タナダユキ監督 公開予定

・自叙伝小説「コント馬鹿」芸文社

・TXドラマ25「日本ボロ宿紀行」1/25～OA 1話ゲスト

・BS テレ東「昭和の演芸」

活動秘話

自分に多額の保険金を掛けて内戦下のアフガニスタンに渡り、ムジャーヒディーン民兵の前で慰問と称してゴムパッチン芸を披露するなど、捨て身の営業も行った(1990年頃)

下積み時代から親交の深いビートたけしの命名により『ホープ軍団』から『コントハッ場ダム』へと改名したが、結局、その名称を使用せず。

2006年公開の『トリック劇場版2』は、監督の堤幸彦が大ファンだった事から、ゆーとぴあのギャグを前提に脚本構成されており、重要な役回りを与えられて出ずっぱりで出演。これを期に人気復活するものと当て込んで、自費でグッズやCDなどを用意したが、大量に売れ残ったため、また借金を背負った。。。

知人の石倉三郎に、既に売れていた長渕剛を紹介してもらった際、本人を知らず、ジーンズがボロボロだった為「新しいのを買いなさい。」と3千円渡したらしい、その後、何百万円もするビンテージだったと言う事を聞かされる(笑)

ガンを4度経験するも、芸の肥やしにし、今に至る。

ゴムパッチンで、話題を博し「よろしく～ね！」と言うフレーズは有名！！



ギャグ「ヨロシクね！」



「必殺ゴムパッチン」

映画「運命のタネ」
2016年グランプリ作品NTV「高嶺の花」
三宅義行役 2018年

第1425回例会 4月17日(水)

「人生は長い、長い様で短い」
ゆーとぴあ ホープ 城後 光義 氏
(紹介者 高木征太郎会員)

次回のプログラム

第1426回例会 5月8日(水)
「第4回クラブ協議会①」
クラブ奉仕委員会各委員長